

都市開発課

都市計画係
開発係
西口再開発担当

都 市 計 画 係

1. 都市計画の総合企画及び調査に関する事務

(1) 諸 調 査

関係各機関からの調査依頼 48件

2. 都市計画道路に関する事務

(1) 都市計画道路2・2・1号線（奥多摩街道）について

ア．昭和59年8月9日拡幅計画に伴う説明会開催

（内出交差点から福生橋手前区間）

イ．昭和59年9月18日 東京都に対し早期事業化について陳情書提出

(2) 都市計画道路2・1・1号線（国道16号）について

ア．建設省直轄事業による用地買収に対して協力（熊川1,411番地から熊川1,442番地先まで） 昭和60年度までの予定

イ．昭和59年12月1日 工事説明会開催（基地側第5ゲートを中心に約500メートル区間）

ウ．国道16号拡幅に伴う歩道改良設計委託

（商店街側の歩道等を含めコミュニティースペースの検討及び概略）

(ア) 委託金額 1,200,000円

(イ) 委託期間 昭和60年1月28日から昭和60年3月30日

(3) 多摩地域都市計画道路に関する協議会及び多摩地域都市計画道路に関する連絡会議
会議出席 3回

3. 地域地区に関する事務

地域地区証明及び相談

区 分	件 数
地 域 地 区 証 明	47 件
都 市 施 設 関 係 証 明	46
相 談 件 数	1,560

4. 開発指導に関する事務

福生市宅地開発等指導要綱に基づく審査関係

区 分		件 数
事業計画審査願受付件数		38 件
内 訳	宅地開発関係	6
	中高層建築物関係	30
	そ の 他	2
宅地開発等審査会開催回数		11 回
宅地開発等審査会審査件数		34 件
同意協議成立件数		38
事前協議等相談件数		110

5. 優良宅地及び優良住宅に関する事務

(租税特別措置法に基づく認定事務)

(1) 優良宅地

区 分	件 数
認定申請受付件数	1 件
認 定 件 数	1
審査会開催回数	1 回
相 談 件 数	2 件

(2) 優良住宅

区 分	件 数
認定申請受付件数	2 件
認 定 件 数	2
審査会開催回数	2 回
相 談 件 数	4 件

6. 国土利用計画法に関する事務

届出、確認

区 分	件 数
届 出 経 由 事 務	0 件
相 談 件 数	5
確 認 経 由 事 務	3
相 談 件 数	3

7. その他

(1) 多摩川河川行政連絡会 出席回数 2回

(2) 多摩川改修促進協議会

ア. 59年度多摩川改修促進協議会総会開催（福生市商工会館）

イ. 大蔵省、建設省及び関東地方建設局に対する陳情に出席

ウ. 関係区市町担当職員研修会参加 1回

エ. 幹事会 2回

(3) 河川敷不法占拠対策連絡会

不法占拠によって、多摩川の堤防の築造ができないと同時に、燃焼行為をし、煤煙及び悪臭を放つことによる付近住民への被害問題を解決するための連絡会である。

昭和50年8月からこれまでに、10数回の会議を開いてきたが、昭和58年11月25日の不法占拠者を含める会議で、昭和59年1月1日から野焼行為も中止させるに至っている。これに伴い、本年度は、不法占拠者の希望である代替地の詮索が必要になったが適当な場所がなく、堤外地の国有地に占用許可という形で入れる事を前提として、今後の野焼行為の禁止等、法的規制による合法的な行為を条件とする中で検討することになった。

これにより、建設省、秋川市及び福生市を含め堤外地の整備が次年度において必要になった。

開 発 係

1. 都市計画道路調査委託

都市計画道路Ⅱ・2・2号線については、昭和36年度に計画決定され、昭和38年度から事業認可を得て、昭和49年度まで事業が進んできたが一部未整備のまま現在に至っている。この未整備部分は、既に完了した福生駅東口土地区画整理事業を進める段階で、当該地を含めて整備する計画を企てたが権利者の同意が得られず未整備のままとなっている。

しかし、この場所は、福生駅東口の重要な交差点部分でもあることから早期整備が必要であるため、本年度は、調査費を計上し解決にあたらうとした。考え方として、用地買収方式を基本に土地区画整理の手法による事業を前提に、理解を得るべく概略の計画案によって、あらかじめ関係権利者への説明及び意向把握を行ってきたが、一部権利者の賛同がどうしても得られなかった。このため予定した調査委託は、見送らざるを得なくなった訳である。

なお、今後とも継続して積極的に関係権利者への説明、説得等を行い事業化に向け努力して行く。

2. 駐輪場計画

近年自転車の利用は、その利便性や経済性等により市内の各駅周辺においても、大量の自転車が駐車をし歩車道にまではみだして、歩行者の安全が妨げられ、公共空間としての駅前広場などの機能の低下を招き、防災上も問題が出るなどの弊害が現れている。

このため、本年度は駅周辺を中心に駐車場の用地確保に向け、国鉄及び周辺の土地所有者と交渉を行ってきたところである。そのうち牛浜駅東口については、国鉄用地の一部使用の見通しがついたため、昭和60年度において整備を行う予定である。

なお、牛浜駅西口及び福生駅周辺等についても、引続き用地確保に向け、関係者と交渉を行い早期整備が図れるよう努力して行く。

3. 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

多摩地域の都市モノレール等の建設促進を目的として、昭和57年度に設立された本協議会は、以来陳情等活発な運動を展開してきたところであるが、本年度は、モノレール計画の全予定路線約9.3Kmのうち、多摩地区を南北に結ぶ多摩センター駅から新青梅街道間約1.6Kmの事業化が決定し、昭和72年度全線開通を予定できるに至った。当面昭和60年度末までに、都及び沿線5市、民間企業の共同出資による第3セクターを設立し、昭和67年度中の一部開通をめざして、昭和62年度から着工する運びとなった。

これに伴い、福生市もこのモノレールの導入を図るべく、東京都知事及び建設促進協議会の会長である立川市長へ、積極的な働きかけを行った。

(1) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会構成員

福生市長	田村匡雄
市議会議長	田村市郎
建設委員長	加藤謹之助
建設部長	森田進
	(幹事 都市開発課長 関口清)

(2) 活動経過

昭和59年 5月29日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会第3回総会 (立川 平安閣)
昭和59年11月 9日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会幹事会 (八王子市)
昭和59年11月21日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会理事会 (立川 市民会館)
昭和59年11月26日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会々長に対し支線ルート の要望書提出
昭和59年12月 4日	東京都知事に対し支線ルートの要望

西口再開発担当

福生駅西口周辺まちづくり

本年度は、公共施設計画を中心に各種説明会等を実施した。

(1) 地元説明会の開催

昭和59年	7月25日	西口再開発協議会役員会
	10月24日	西口再開発打合せ
	11月16日	西口再開発説明会
	11月24日	福生駅西口周辺地区再開発事業に向けての地元の意向について（報告）
	11月27日	西口再開発説明会
昭和60年	1月30日	西口再開発説明会
	2月14日	西口再開発説明会
	3月20日	西口再開発打合せ
	3月26日	西口再開発説明会

(2) 福生駅西口周辺地区新しいまちづくりニュースを発行した。

(3) 関係機関等への働きかけ

- ア．福生駅西口駅前広場の拡張と橋上駅化について国鉄西鉄道管理局と交渉した。
- イ．スーパーいなげや跡地の用地買収について株式会社トーメンと用地交渉を行った。